

ドイツスイス代表ボートチームが 城崎で事前合宿を実施

東京2020オリンピックピックに出場するドイツ代表ボートチームが、7月2日から16日まで、スイス代表ボートチームが7日から17日まで、城崎で事前合宿を行いました。

新型コロナウイルスの影響で市民の皆さんとの直接的な交流行事は行えず、選手も宿泊施設と練習場の往復のみの事前合宿となりましたが、円山川で行われた世界屈指のボート練習は遠方からでも分かる動きの速さと力強さに圧倒されました。

なお、両チームが出場するオリンピックのボート競技は、7月23日から30日まで行われますので、ぜひ応援してください。

《問合せ》スポーツ振興課

☎21-9023



▲練習のため城崎ボートセンターを出発するドイツ代表ボートチームの選手たち

日本政策金融公庫と 地方創生の取組みで連携

7月2日、本市と㈱日本政策金融公庫神戸支店・豊岡支店は、「融資制度」地域活性化・雇用促進資金」の適用で連携を開始しました。当該融資制度を活用した連携は、県内の市町で初めてです。

この制度は、地方版総合戦略により、地方創生に資する事業として地方公共団体が認めた事業者を対象で、本市では、豊岡市ワークイノベーション推進会議の参加事業所を対象としています。この連携により、女性にとっても働きやすく働きたいのある職場への変革を図る事業所がさらに増えることが期待されます。

《問合せ》ジェンダーギャップ対策室

☎21-9004



▲共同記者会見の後、マスクをはずして記念撮影(左からワークイノベーション推進会議 松岡副会長、岡本会長、関貴市長、日本政策金融公庫 風間神戸支店長、神田豊岡支店長)

市政 ニュース

～主な市政の動き～

〔6月〕

20日・緊急事態宣言解除

(県内)

25日・生涯学習サロン竣工式

28日・三江小学校で東京五輪
出場の小西杏奈さん
激励会開催

〔7月〕

1日・土生田副市長が就任

2日・㈱日本政策金融公庫と
地方創生の取組みで連携

・ドイツ代表ボートチーム
事前合宿(～17日)

・豊岡市酒類販売事業者
等事業継続支援給付金
の申請受付開始

3日・植村直己冒険賞授賞式
および記念講演会

7日・スイス代表ボートチーム
事前合宿(～18日)



市立生涯学習サロンがオープン

6月28日、生涯学習、文化活動の拠点施設となる生涯学習サロンがJR豊岡駅前のアイティ内にオープンしました。

アイティ4階に教室や木彫室、展示ギャラリー、事務室、7階には陶芸室を整備しました。管理運営は、但馬高齢者生きがい創造協議会が行います。

また、アイティ近くの千代田町の旧店舗跡地には芝生を敷設した屋外交流広場を整備します。

高齢者をはじめとした、多くの市民の皆さんの生涯学習活動への参加と交流を促進します。

《問合せ》生涯学習課 ☎23-0341



▲ 絵画教室で絵画を学ぶ生徒の皆さん



← 生涯学習サロンの詳細はこちら

スイスに向けてコウノトリ育む お米をオンラインでPR活動

6月5日、本市は流通事業者等と連携し、コウノトリ育むお米の輸出先であるスイスの消費者や販売者に向けて、豊岡市エコハウスなどでオンラインによるプロモーション活動を実施しました。

当日は、コウノトリ野生復帰やコウノトリ育む農法の取組み紹介のほか、田植中の田植え機からの中継、料理研究家によるコウノトリ育むお米をおいしく食べる料理の実演を行いました。

コウノトリ育むお米を通じて世界中に本市を知ってもらえることを期待して、今後オンラインを活用しながら同米の海外販路を拡大していきます。

《問合せ》農林水産課 ☎23-1127



▲ オンラインでつながったスイスの消費者と一緒にコウノトリ育むお米のおむすびを食べる関係者（マスクをはずしての記念撮影）

新副市長に土生田 哉氏就任

市議会6月定例会の同意を経て、7月1日付けで、新しい副市長に土生田 哉氏（前豊岡市政策調整部次長兼公共施設マネジメント推進室長）が就任しました。（任期は4年）



豊岡市副市長
土生田 哉

《問合せ》秘書広報課 ☎23-1114

市のホームページ「豊岡ムービー」 で豊岡の今を動画で紹介

本市が主催する行事やイベントなどを毎月撮影し、市ホームページの「豊岡ムービー」（各年度の映像集）で紹介しています。ぜひ一度、アクセスしてご覧ください。



▲ トップページ左側にある「豊岡ムービー」のバナーをクリックしてアクセス

二次元コードによる視聴はこちらから↓



《問合せ》秘書広報課 ☎21-9035